令和７年度【2025年度】

とうきょう すくわくプログラム活動報告書

施設名	みらいく北町園
施設所在地	東京都練馬区北町５丁目１７－７
事業者名	株式会社第一コーポレーション

１．活動のテーマ

＜テーマ＞

・自然~木育(木に触れてみる・香り・木工等)
畑での栽培活動（季節の食材を知る。実際に植えてその成長を見る・世話をする）
身近な自然現象（光・風・空気など）の不思議について子どもたちの「どうして」を考えていく。

＜テーマの設定理由＞

（テーマに関する子どもの興味関心、園の特色など）
・木育や畑活動では開園時からおこなってきていたため今回取り入れることで職員の意識もより広く、子どもたちと一緒にもっと楽しんでもらいたいと思った。
・強風で園のフェンスが倒壊したことで「すごかった」「風って強い」などの声があり、自然現象の怖さを知りました。子どもたちの関心が自然現象に向いたことをきっかけにして普段気にしていないような身近な自然現象を知って欲しいと思い取り組むことにしました。

２．活動スケジュール

・年間を通し、小テーマごとに探究を深める活動を取り入れていきました。
各テーマのはじめは「現象を見る」「感触を楽しむ」ことに重点を置き、はじめはデモンストレーション見学をしてその後職員、子どもで一緒に体験活動をする中で探究活動を深めていきました。

３．活動のために準備した素材や道具、環境の設定

（活動のためにどのような環境を設定したか、準備した素材や道具）
・畑（マイファーム農園）・スコップ・苗・端材・かんなくず・工具・こま・
・ネイチャーゲーム用ビンゴカード・画用紙・折り紙
空気砲・風船・　かさ用ビニール袋・ハンディファン・CD・懐中電灯・
サンキャッチャー　など

４．探究活動の実践

＜活動の内容＞

・さまざまな自然をテーマにかがくあそびの要素を取り入れながら、子どもたちに
伝わりやすく興味、関心を育てていくように導入しました。その後実践しました。
畑活動～通年
木育活動・みらいくの森（遠足）ネイチャーゲーム
６月～２月にかけて自然をテーマに行ってきました。

＜活動中の子供の姿・声、子供同士や保育者との関わり＞

（活動の内容、活動中見られた子どもの姿、保育者との関わり等）
・今まで体感していても目で見ることがなかった空気の流れや光、虹を作る等など子どもたちの前で実際に見ることでそれぞれの不思議に興味、関心が深まり早くやってみたいという思いが強く出ていました。試行錯誤しながら行う中「どうしたら風に乗って遠くまで飛ぶのか」を考えできている子に聞く姿もあったり、子どもたちなりに探究心をもって取り組む姿がありました。また様々な自然現象を見てはこの間…という会話も多く聞かれていました。

活動の様子が分かる写真　2枚以上を貼付してください。

生が　のを使用ください。）

５．振り返り

＜振り返りによって得た先生の気づき＞

光、空気、風など身近な自然現象に関してわかりやすく「見る」「感じる」ことから始めたことで
子どもたちの興味、関心を深めることができた。それぞれの不思議に心が奪われ実際に自分が
やってみるときに子どもたち自身で探究したり、子ども同士で関わって伝え合う様子も見られた。
風に乗る飛行機づくりではこの間は飛ばなかったからと前回の反省を基に考え工夫する姿もあった。
様々な自然現象を見ることでその日の自然についての気づきの声もよく聞かれるようになってきていた。木の感触も含め五感を使うこと、自分で考える創意工夫することができていたと感じる活動であった。